進路便り



発行:高知若草養護学校 進路部

2017. 12·22

高等部の現場実習、事業所等見学、市町村別地域生活及び進路相談会など、保護者の皆様には、ご協力をありがとうございました。

☆施設見学に行ってきました! *中学部 A クラス*



☆ハビリ見学で気づいた自分の将来

12月6日(水)、中学部 A クラスは「社会福祉法人 高知ハビリテーリングセンター」の施設見学と利用者へのインタビューを行ってきました。

中 A クラスは今年度、総合的な学習の時間に新聞づくりを行っています。その活動の中で、今回自分たちの進路の学習と関連させて、身近にある施設やサービスについて学んで来ました。

まずは職員さんから施設やサービスの概要を説明していただき、施設見学

を行いました。見学の間も、卒業後に必要な力や在学中に身に付けておいた方がよい事柄などの話を伺いました。普段の生活から色々なことを体験し、「自分にとっての自立って何?」「生活に必要なことって何?」ということを自分で意識していくことが大切ということを知りました。見学後は若草養護学校の先輩である利用者2名にインタビューをさせていただき、現在の訓練や生活のことについて緊張しながらも、貴重なお話を聞

くことができました。今回は事前に考えていた質問項目だけでなく、回答に合わせて、さらに話を広げていくことを意識してインタビューすることにしていました。学校では経験しない緊張感を味わった3人でしたが、そんな経験も将来自分の周りの人たちと、よりよい関係を作るために必要な力になると考えます。

これを機会に、生徒たちはセンターの利用や自分の将来の生活について考える良い機会になったと感じました。今回の学習は「A クラス新聞」の中で報告します。ぜひご覧になってください。



<3年生> $9/19\sim9/29$ $<1\cdot2$ 年生> $10/30\sim11/10$

今学期の実習は修学旅行の日程の関係もあり3年生と1・2年生の実習期間を分けて実施しました。今回の実習を通して1、2年生は、「働く」ことや学校とは違う環境で活動することを体験し、卒業後のイメージを少しは持つことができたのではないでしょうか。また、3年生はそれぞれが各実習先で頑張る姿が見られ、この実習で進路への見通しをもつことができました。

実習及び就労体験学習先

一般事業所	高知県社会福祉協議会		いきいき
就労継続支援A型	せるぽ		パワーズ山田
就労継続支援B型	Life time		障害福祉サービス事業所コージー
	すずめ旭天神センター		生活介護事業所やまもも
	障害福祉サービス事業所あさひ・はばたき	生	はあと33番地
	あさくら共同作業所	一活	昭光園
	就労サポートセンターかみまち	介	すずめ共同作業所
就労移行支援		ー 護	すずめ旭天神センター
生活介護	障害者支援施設とさ	ng.	すずめ通所センター
	生活介護事業所さくらんぼ		生活介護事業所こばと作業所
	デイサービスセンターひだか		デイサービスセンターりん
	香南くろしお園		南部障害者福祉センター指定生活介護
日中一時支援	ありがとう		事業所

◎実習の様子

それぞれ、各事業所での活動を頑張って取り組んでいます!!



<u>せるぽ</u> 原稿の書 きおこてい ます。



あさくら <u>共同作業所</u> 黙々となすの袋 詰めに取り組ん でいます。



ライフタイム いろんな工具を 使ってカートリ ッジの分解をし ています。

アフターケア

本校では、卒業生のアフターケア(後指導)にも取り組んでいます。利用している事業所等に様子を見に行ったり、相談にのったりしています。9月12日には、27年度卒業生の森本海世さんが勤務している YKKap 株式会社四国支社に行ってきま

した。森本さんは国立吉備高原職業リハビリテーションセンターで訓練を受けた後、香川県にある企業に就職しました。現在は、TOTOやDAIKENと同じショールームの中にあるYKKapの事務所で事務の仕事をし

ています。所属は「総務部人事課・管理部」で、社員(134名)の 勤務時間等のデータ入力・管理を行っており、契約は3か月ごと に更新されるとのことでした。通勤は、自走の車いすで2キロの 道のりを通っている(雨の日はカッパ着用)との話を聞き、大変た くましく感じたことでした。また、昼食には簡単な弁当を自分で作ったり、自分で工夫して生活費をやりくりしたり・・・と、社会人として立派に自立した生活を送っている様子がよく伝わってきました。

「仕事は毎日緊張するし、学生時代とは比べものにならないくらい大変だけど、毎日充実しています。」と、笑顔で話してくれた卒業生。後輩たちに伝えたいことは?との質問には、「社会に出て困らないためにも、とにかく自分で様々なことを経験してみることが大切です!」話してくれました。



27 年度卒業生 森本海世さん

森本さんは、家庭や学校・寄宿舎生活で身につけたことを基礎に、国立吉備高原職業リハビリテーションセンターでの訓練を通して、働くために必要な知識や技能を着実に身につけ、自分のライフスタイルを築き上げていこうとしていると感じたアフターケアでした。



おしらせ



進路保護者研修会(PTA進路研修)

日時: 平成30年1月29日(月)10:00~12:15

(研修 $10:00\sim12:00$ 個別相談 $12:00\sim12:15$)

PTA進路研修部と進路部の合同で、障害福祉サービス(主に障害者総合支援法)についての研修を行います。是非ご参加ください。

詳細は、12月21日付けで配布している「平成29年度保護者進路研修会の開催について(ご案内)」をご覧ください。



